

愛される「糠南駅」～クリスマスパーティーin糠南～

昨年12月初旬、インターネット上で「【挑戦者求む】クリスマスパーティーin糠南」というチャレンジ企画が告知されました。12月24日のクリスマスイブを糠南駅で過ごそう！というイベントです。

秘境駅の里「ほろのべ」として鉄道系資産の観光資源化で観光客を誘致したい幌延町にとっては見過ごせないイベントでしたので、主催者様が何を思い、そして参加者がどれほどいるのか調査してきました。



【糠南駅にケーキなどを持ち込む参加者たち】

主催された方は、栃木県の男性で、他の参加者は、愛知県2人、神奈川県1人、千葉県1人の道外5人、道内は札幌・江別・旭川から各1人、地元問寒別から2人、役場2人の計12人がクリスマスイブの夕方に糠南駅へ集結しました。そして、ほとんどが問寒別駅からの徒歩組です。

主催者様は、秘境駅探訪を趣味としており、JR北海道の普通列車減便の知らせを受け、秘境駅の魅力をアピールしたいとイベントを企画されました。

参加された方は、このイベントのために来られた方やちょうど道内を旅しているタイミングであえてこのイベントのため糠南駅に来られた、という方々ばかり。こうした呼び掛けに、全国から鉄道ファンが冬の糠南駅にやってくるのですから、いかにこの駅が愛されているのかがわかります。

皆さんは旅をする場合、どこへ行きますか？

札幌でしょうか、道内の温泉地もいいですね。東京のスカイツリー見物も行きたいですし、沖縄などの南国にも行ってみたいですね。

私たちが、どこかの観光地へ出かけるのと同じように、この幌延の秘境駅を目指して、しかも12月という真冬の時期に全国から旅人が訪れているという事実は、私たちが住むこの地域が、ある人にとってはとても魅力ある貴重な場所であることの証です。

私たちも、自分の住んでいる地域の魅力を全国の皆さまに存分にアピールしたいものですね。